QSK

にぬふあぶし

No.256 *子の方向の星(北極星)*



「闇から光へ」写真展

山田 圭吾 (沖福連会長)

「写真展『闇から光へ』知られざる沖縄戦後史~精神保健の歩みを見る・聞く」が県立博物館・美術館で4月17日~22日に開催されました。

当初は、こんなにもひどい話について、わ

ざわざ見に来る人がいるのだろうかと思いましたが、展示が始まってからの会場の雰囲気は予想を覆すものでした。数日にわたって新聞やテレビでも取り上げられた効果もあったようで、毎日3百人ほど、総計では2千人を越す来場者がありました。老若男女を問わず食い入るように写真を見つめ、証言を読み、今回このために作製された

「監置小屋」の前で佇み、あるいは小屋の中に入って暗闇や狭さを体験していました。時にはあふれる涙を拭いながら、証言を読んでいる人もいて、「やってよかったのだ」と感動したものでした。

(2[%]に続く)



(2) QSK(にぬふぁぶし)1997年9月18日 第三種郵便物承認 通巻 6454号 2018年6月12日発行(日刊)



最終日のシンポジウムでは、「私宅 監置の実態を知り、今後を考える」と して、当時保健所の担当であった方か らあまりにも悲惨だった状況の証言を 聞き、「監置される」立場の当事者の 声や、そうせざるを得なかった立場の 家族の貴重な話も聞くことができまし た。また、「生きていた座敷牢」の映 像が上映され、立ち見も出るほど多く の参加者からも様々な声がありました。

最近、優生保護法により不妊手術を「強制」された人たちの声が挙がり始め、「障害者は不良な存在」とする「国策」があり、それを良しとした地域社会があり、その中に生きている私たちの責任が問われています。「病」そのものが不幸なのではなく、自分たちと異質なものとして排除しようとする私たちの罪が問われているのではないかと思わされました。

今回の写真展、シンポジウムについてご支援ご協力いただきました皆様にこころよりお礼申し上げます。

安心して過ごせるように! ~法律相談窓口~

顧問弁護士の法律相談:毎月第2火曜日、午後2~4時まで実施中

5月の相談窓口は下記のとおりです(弁護士相談は、無料です)

日時 5月8日(火曜日) 午後2時~4時

場所 てるしのワークセンター(南風原町宮平206-1)

※ 人権保護、財産手続き、社会保障、処遇改善等、対象はどなたでも 事前に予約をしてくださると助かります。

TEL098-889-4011 FAX098-888-5655

「最近、EM 石けんが人気」

サポートセンターゆいメンバー Y・Y

4月11日、地域のボランティア清掃を行いました。不定期ですが、ご近所交流を兼ねて、サポートセンターゆい周辺の清掃活動を行っています。活動のおかげでしょうか、今では近所の方々が毎朝あいさつをしてくれたり、時には頑張ってねと声をかけてくれたりと交流が深まっています。清掃時はお菓子や飲み物を頂いたりと楽しみな活動になっています。最近は、ゆいの主力商品である EM 石けん、EM 食器用洗剤を買ってくれたり、古紙類の回収依頼があったりと、サポートセンターゆいの活動を応援する方々も増えてきました。その感謝の意味も込めて、今後も清掃活動は続けていきたいと思います。

その EM 石けんですが、おかげさまで最近は購入される方々が増え、地域の方や飲食店経営の方、遠くは宮古島から注文があったりと、多い時は 100 個単位で購入される方もいます。これまでは週に 1 回、石けん作りの日を設けていましたが、今では週に 2 回 3 回と石けん作りを行っています。自分たちが作った石けんが配達されていくのを見ると、疲れも吹っ飛んで「よしまた頑張ろう」という気持ちになります。

金武町屋嘉でお店を営業していました和泉(いずみ)食堂さんは、4 月から沖縄市池原に移転しました。和泉食堂さんはサポートセンターゆいの EM せっけんを店頭で販売してくれています。多い時は月に 200 個も注文があります。石けんの配達に行くたびにお店は大盛況で食事のついでに石けんを購入される方が多いようです。皆さんも近くへ寄った際には美味しい食事のついでにサポートセンターゆいの EM せっけんをぜひよろしくお願いします。

この写真は今回のボランティア清掃後に、いつもお世話になっている和泉食堂さんで食事を してきた様子です。美味しい食事におなかいっぱい、幸せいっぱい。これからもボランティア 清掃や EM 石けん作りを頑張りたいと思います。



(4) QSK(にぬふぁぶし)1997年9月18日 第三種郵便物承認 通巻 6454号 2018年6月12日発行(日刊)

沖縄から大分へ!

今年、『第4回こころんピック』 で準優勝を果たし、障がい者バレ ーボール大会・九州地区予選大会 への進出が決まった『てるしのワ ークセンター』チーム。

登録選手らの旅費を捻出する ため、インターネットを通じた資

金造成(クラウドファンディング)にも挑戦中です。



目標額:450,000円

情報拡散のご協力も 大歓迎です!

実施期間:4月16日~5月31日

応援募集中影響



クラウドファンディング

沖縄タイムスのクラウンドファンディング: Link-U 特設ページ開設中! https://a-port.asahi.com/okinawatimes/projects/terushino/

(問い合わせ) てるしのワークセンター: Tel.098-889-4011 Fax.098-888-5655

試合は6月9日(土)、『大分市東部公民館』で

編集後記

新年度を迎え慌ただしい毎日ですが、 皆様、体調はいかがですか?宮古島は 観光客が増えていて、にぎやかです。 以前は誰もいなかった浜辺にもビキニ 姿のお姉さんがいて、まるで

HAWAII のようです(笑) 私は日焼けが怖くて できません・・・若い頃が 懐かしいですね。 T・A

編集:公益社団法人

沖縄県精神保健福祉会連合会

会長 山田 圭吾

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5665

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行: 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0024 福岡市博多区網場町 1-17

福岡パーキングビル4階

Tel.092-753-9722 Fax.092-753-9723

定価:10円(会費に含まれる)